

自宅に近い環境で訓練

車の運転シミュレーションも

回復期リハビリ

脳卒中や大腿骨骨折などをした患者が、食事や入浴に不可欠な日常生活動作（ADL）機能を向上させ、寝たきり防止と自宅に戻れることを目指す回復期リハビリ。家族の意向も踏まえて、患者一人ひとりに合った計画を実行していくことが大切となる。山口リハビリテーション病院（山口市）の中安清院長（67）に病院の体制や患者の心構えなどについて聞いた。



山口編



中安清院長

山口リハビリテーション病院はどのような病院ですか。

「発症直後の治療をする急性期病院からの転院患者を受け入れ、集中的にリハ

ビリする『回復期リハビリ病棟』（94床）と、主に療養が必要な患者に医療サービスを提供する『医療療養病棟』（86床）があります。神経内科、整形外科、小児科などの診療科が連携して患者をサポートしています（聞き手・井上裕介）

「回復期リハビリ病棟には、どれくらいの数の患者とスタッフがいますか。」
「年間約350人の新規患者が入院しています。その多くは急性期の病院からの転院で、脳卒中が3分の2を占めています」
「リハビリスタッフは理学療法士、作業療法士、言語聴覚士だけで計112人。医師、看護師、栄養士らとチームを組み、家族とも話し合いを重ね、生活歴や住居環境など退院後の生活までを考慮したリハビリ計画を立てます」

「リハビリ方法は。」
「寝返りや起き上がり、座る、立つなどの基本的な動作を訓練するリハビリセッションがあるほか、段差がある部屋や浴室を再現して自宅に近い環境でもリハビリをしています。また、全国的にも珍しい自動車操作訓練シミュレーション施設があり、患者の状況に合わせたアクセルやブレーキを片手で操作できる車を使った屋外訓練にも取り組んでいます」

「リハビリは1対1で行うことが多いため、患者との信頼関係が何より大事です。患者の生活環境や家族構成などを把握し、『自分が患者や家族の立場だったらどう思うか』を推し量るよう心がけています」
「退院までの流れは。」
「ADL機能が向上し退院が近づくと、スタッフが自宅を訪問し、トイレや風呂の改造、段差の撤去などについてアドバイスします。その後、外泊訓練を経て退院となります。当院の平均入院期間は99日、在宅復帰する患者は約8割。退院後も併設する訪問看護ステーションなどと連携してフォローしています」

「患者はリハビリとどう向き合えばいいですか。」
「失った機能の回復だけに目を向けるのではなく、リハビリによって取り戻したADL機能を使って、日常生活を送るために何ができるのかを考えることが重要です。一喜一憂せずにもともと体長に構え、在宅復帰を目指しましょう」

在宅医

事件事

▼重体の女性が死
大嶺町東分の市道で歩行中だった近くの芳美さん（76）が自転

岩国で拉致問題県民集会

被害者の兄、早期解決訴える



早期解決を訴える飯塚代表

メンバーたち



を楽しむ」と喜びを語った。
この日は、県のPR本部長・ちよるも駆けつけ、大台突破を祝福。本広理事長は「400万、500万

人達成に向け、イベント企画や情報発信に努めたい」と話していた。
ゆめタワーの全長は153mで、国内のタワーでは7番目。一方、展望室は地

上143mにあり、東京スカイツリー、東京タワー、梅田スカイビル・空中庭園展望台（大阪）に次いで4番目に高い。

訪れたが、ここ10年は年間11万人前後。大台突破は100万人が2年3か月、200万人は8年4か月、今回は17年4か月で達成した。

魅了 山口

「ジェル」（北九州市）の「芳継続支援みのり苑」の2チームもゲスト。チームは、アイドルグループのヒット曲や洋楽6曲に合わせて、ヒップホップやジャズのダンスを見客からは大きな拍手を呼んでいた。「スウィーパコーン」メンバーの金子さん（33）は「緊張チーム最年長として。皆の練習の成果がと笑顔だった。」

130日(先負)大潮	
日出入	7.02
月出入	17.05
月月入	15.49
月月出	16.32
朝高	千潮
潮高	潮高

【宇都市】内科・小児科 休日診療所（電話099-9521時）
【小児科】17時▽内小児科 1146
▽小児科 よしもと